

みんなのわ

ハラール ハブ英語レッスンのお知らせ

ハラールハブオーナー マムンさんの英語のレッスン

みんなのわ3月号でもご紹介したバングラデシュ料理のお店HALAL HAB (ハラール ハブ)のオーナーアブドゥラ・アル・マムンさんによる英語のマンツーマンレッスンです。45分2,500円(ドリンク付き)です。時間はお互いの空いている時間で予約をして決定します。完全予約制です。



人数が多い場合は料金設定を変えることが可能です。詳しくはご相談ください。

申し込み ハラール ハブ HALAL HAB
お問合せ 仙台市青葉区八幡二丁目 12-11
TEL 022-208-3587
定休日 木曜日 営業時間 9:00-20:00
駐車場 無

葉山男塾 始まります

今年度、開催した葉山男塾のメンバーが集まって今年も野菜作り、体力づくりなどを企画しています。新規メンバーを募集しますので詳しくは3月の町内回覧をお見逃しなく。

- 日時** 4月14日(水) 10:00~12:00
- 会場** 荒巻コミュニティセンター大会議室2階 (青葉区あけぼの町12-20)
- 参加費** 1,000円
- 対象** 60歳以上の方
- 定員** 15名(先着順)
- 活動予定** 月2回程度 水曜日 10:00~12:00
- お問合せ** 葉山地域包括支援センター TEL: 022-273-4910



あなたの自立、あなたの暮らしを応援します！ 相談支援事業所くにみ

今回は、以前(2018年5月号)取材した救護施設東山荘内にある、相談支援事業所くにみにお邪魔し、お話を伺ってきました。

お話してくださったのは、相談支援専門員の齋藤洋人さんです。

障害者相談支援事業所くにみは、障害者総合支援法に基づき、計画相談支援事業・地域移行支援事業・地域定着支援事業の3種類の事業を行っており、障害福祉サービスを利用する際のサービス等利用計画を作成しています。

障害者相談支援事業所くにみとは？

相談支援事業所くにみは2014年に開所しました。障害者(児)の自立した生活を支え、障害者(児)の抱える課題の解決や適切なサービス利用に向けて、サービス等利用計画の作成や障害福祉サービスの調整等の相談対応などを行っています。利用されている方は青葉区や泉区にお住まいの方もいますが、国見地域にあるグループホームに住んでいる方への相談支援も行っているそうです。



地域からも頼られる事業所を目指し

また、地域やほかの施設との連携などにも力をいれており、町内会や福祉団体が集まる会議などにも積極的に参加をしています。

齋藤さんは、「相談支援事業所くにみでは、これまで成人で障害のある方の対応が多かったが、子どもの相談を受ける事業所が少なく、困っている家族が多いと聞き、これからは障害のある子どもの支援についても取り組んでいきたい」と話します。さらに、「地域の皆さんも、障害のことで気になることや知りたいことは気軽に相談をお寄せくださいね」と話してくださいました。



相談支援専門員 齋藤洋人さん

DATA

社会福祉法人国見会
障害者相談支援事業所くにみ
所在地: 〒981-0943 仙台市青葉区国見6-39-1
電話番号: 022-233-0218
FAX: 022-728-8333

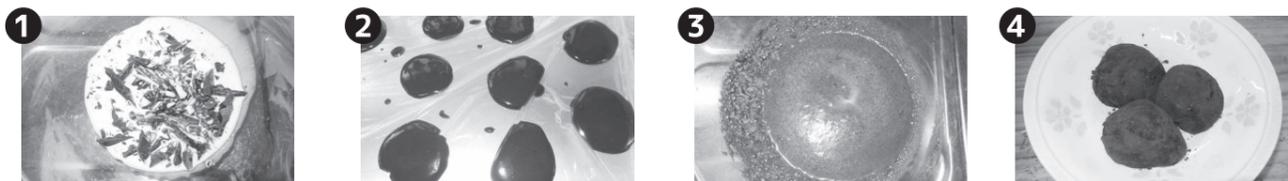


電子レンジで生チョコ大福

今回は電子レンジで簡単に作れる生チョコ大福を紹介します。お好みでフルーツを入れてもおいしいです。

材料(3つ分)

- 生チョコ
チョコレート(刻む) … 50g
生クリーム … 30ml
- ぎゅうひ(大福の皮部分)
水 … 100ml
白玉粉 … 30g
砂糖 … 12g
ココアパウダー … 5g



1 耐熱ボウルにチョコレートと生クリームを入れ、レンジ(600w)で40秒加熱し、ツヤがでるまでよく混ぜる。

2 バットにラップを敷き、混ぜたチョコを円を描くように薄くのばす。30~40分程冷凍庫で冷やす。

3 耐熱ボウルに白玉粉、ココアパウダー、水、砂糖を加え混ぜる。ラップをかけてレンジで2分加熱後(600w)取り出し、木べらなどで透明感が出るまでよく練る。

4 練ったあと、まな板にココアパウダー(分量外)を十分に振り、そこに丸めておく。3等分し、②を中に入れたら完成です!

ひなたぼっこからのお知らせ

ひなた食堂

- カレー 330円(税込)
- パスタ 330円(税込)
- ※プラス110円で大盛りになります。
- ※テイクアウトは各360円(税込)
- 月~金 12:00~14:00
- 土、日、祝日はおやすみ
- ※長期休み期間も上に同じ



ひなたくらぶ

- 小中学生にひなたぼっこホールを無料開放しています♪
- 月~金 16:00~17:00(平日のみ)
- 土、日、祝日はおやすみ
- ※長期休み期間も上に同じ



おやつやお弁当を持ってきて食べてもいいよ!

お問合せはひなたぼっこまで TEL 022-343-1340

編集委員会 連絡先

国見・千代田のより処「ひなたぼっこ」

〒981-0936 仙台市青葉区千代田町 1-13
TEL 022-343-1340 FAX 022-301-8821
<http://www.clc-japan.com/hinatabokko/>

* バックナンバーをご希望の方はお問い合わせください。





国見の 懐かし写真館

今回は、「仙台の原風景を観る、知る。」をテーマに、古絵葉書写真集や古地図今昔帳「仙台地図さんぽ」等を出版している風の時編集部さんにご協力いただきました。

仙台市内の沼で、後にオリンピック正式種目となったある競技の日本発祥の地といわれています。1960年代半ば頃までは、沼面が凍ると市民はスケートを楽しんでいたそうです。

※答えは4ページ下にあります。

昔の写真を大募集!!

仙台市内や国見地区周辺の懐かしい写真をお送りください。撮影した場所がわからないものも大歓迎! 地域のみなさんと「その場所」を探します。お送り先は、みんなのわ「国見の懐かし写真館」コーナーまで。

送り先は、直接ひなたぼっこへ持参して頂くか、下記メールアドレスへお願いします。

E-mail : kunimi_hinata@clc-japan.com



所蔵/熊谷正純様

この沼の名前は
何でしょう?

エピソード等を添えて
頂くのも大歓迎です!!



ひなたぼっこの日常 食材をいただきました

あたたかい日が多くなり、春を感じられる季節になってきました。

桜が咲く時期と同時に花粉も舞い、ひなたぼっこでもせわしない日々を過ごしています。

さて、ひなたぼっこでは最近、食材をいただく機会がありました。

今年2月の福島県沖地震で給食センターが被害を受けてしまい、多くの食材が行き場を失いました。その食材がフードバンクに集められ、食材を生かしてくれる団体に寄付されることになったそうです。給食で使うものということもあり、一つひとつが大きく、また量もたくさんありました。冷凍のウイン



ナーや里芋、こんにゃくや豚肉などさまざまなものがあり、ひなたぼっこではポテトサラダやおでんなどに生まれ変わりました。新鮮で味がしっかりしているので、とても美味しかったです。

鮮度や賞味期限もあることから、ひなたぼっこだけでは使い切れないため各関係団体にも提供させていただきました。

こころと心の結び目に

まろのお店たんけん

knot 心地の良い衣服・生活雑貨

上杉山通木町通線と 264 号線の T 字路交差点に「結び目」の意味を持つ「knot」はあります。

オーナーの上野久見子さんと仲沼友美子さんは、北海道出身。北海道暮らしの経験、趣味や好きなものなどの共通点が多く、心を共有できるご友人同士とのこと。意外にもお二人とも、「お店を開く」という強い思いを持っていたわけではなかったそうです。

昨年から続いているコロナ禍によって、行きたいところに行けない、会いたい人に会えない日々が続く、今までの生活を振り返ることがあったと上野さんは話されます。その中で、それぞれのお気に入りの品物を通して、ささやかな楽しみであり、小さな幸せを感じる瞬間をたくさんの方と共有することができたなら……悲しい思い、つらい思いを抱えた方々と気持ちをわかちあえる場所になれば……その思いがふくらみ始めました。

「行動しないで後悔するより、失敗したとしても豊かな気持ちでいられるのではないか」「二人なら補い合って形にできると思う」。そこは心友でもあり、ソウルメイトのようなお二人。お店を始めると決めてからは早かったとほほえみます。順調に物事が進み、「絶対にこの日に」と決めていた 2020 年 11 月 1 日に無事、オープンしました。

取引先に交渉して直接仕入れしている商品は、定番だけではなく常に少しずつ変わっています。「~でなければ」というこだわりはなく、お二人の好きなものを集めたというお店は不思議と統一感があり、優しい陽だまりのような居心地のいい空間です。訪れるたびごとに新しいものに出会える楽しみがあります。

白樺の皮を使ったヒンメリ。ひのき柵に入ったキャンドル。大阪・創業 100 年「神藤タオル」の

2.5重ガーゼタオル。山形・「家具工房モク」の鍋敷き。韓国の伝統工芸品「ボジャギ」は、デザイナーに依頼して布から織り上げる一点物。そして、年代を選ばないリネンシャンブレイの比翼ギャザーのワンピースなどが、お二人の雰囲気を表すように並べられています。自分の中のお気に入りを見つけるたびに幸せを感じ、いつしか心が軽くなるよう。眺めているだけでも豊かな気持ちになります。

また、注文を受けてから豆を挽いて淹れるテイクアウトのハンドドリップコーヒーも人気です。

明治 26 年創業の丸森町「栄泉堂」のあんバター最中も取り扱っています。(数多くご入用の場合は、一週間前までに注文を!)

「ウインドウショッピングも大歓迎! 遠慮なく立ち寄っていただければ」と、姉妹のように声をそろえるお二人。ひとと人がつながっていく「結び目」となるようなお店になればと優しい思いは続きます。たおやかな笑顔のお二人が、皆様の来訪を楽しみに待っています。



オーナーの仲沼友美子さんと上野久見子さん

DATA
knot (心地の良い衣服・生活雑貨)
仙台市青葉区木町9-20
TEL 090-1372-4545
定休日 第2・第4火曜日
営業時間 12:00-18:00 / 駐車場 1台